



星野小閉校10周年迎え 卒業生ら思い出を語る

9月20日、星野小学校思い出を語る会が開催され、地区住民や卒業生、教職員ら約100人が参加し、地域のさらなる活性化に向けて気持ちを新たにしました。

同校の閉校10周年を記念し、実行委員会（田野菊治会長）が主催。星野すみれ荘前広場で、記念標柱序幕などのセレモニーを行い、出席者全員で記念撮影を行いました。

その後、グリーンテージに会場を移し交流会が行われ、田野会長は「今後も学校を自治会活動の拠点としながら、明るく素晴らしい地域づくりに取り組んでいきたい」とあいさつ。スライドショーや地区住民による余興などが行われ、参加者は思い出話や近況を語り合いました。

セレモニーで記念撮影する出席者（旧星野小校舎2階から撮影）



大災害時の行動を確認 総合防災訓練に200人

町総合防災訓練は8月30日、葛巻中学校で行われ、消防団、婦人消防協力隊、少年消防クラブ、葛巻分署のほか同校の生徒や自主防災隊など約200人が参加し、大災害が発生した際の心の備えを新たにしました。

訓練は「震度6弱の地震を観測。多くの建物が倒壊し、葛巻中学校で火災が発生した」との想定で行われました。

はじめに総合センターで、觸澤義美副町長を本部長とする災害対策本部の設置から運営までを訓練。現地では現場指揮本部の設置運営、初期消火訓練、消防団による一斉放水、負傷者の救助救出訓練などが行われ、参加者は緊迫した雰囲気の中で災害の恐ろしさを実感していました。

田子、城内小路、田代地区の自主防災隊による初期消火訓練

袖山高原で星空観察会 町内外から約70人参加

町観光協会（遠藤裕樹会長、会員23人）主催の「夏の星空観察会」が9月19日、袖山高原で行われ、町民のほか盛岡市などから約70人が参加しました。

この日はあいにくの曇り空。星を観察することはできず、レストハウス内で学習会を行いました。講師は、小岩井農牧（株）「星と自然館」館長の齊藤政宏さん。直径10センチほどの本物の隕石を紹介したほか、宇宙誕生や夏の星についてスライドを使い、分かりやすく星空の魅力を伝えました。

近藤優丞君（葛巻小4年）は「星が見られなくて残念だったけど、本物の隕石に触ったり、スライドで星空を見たり、とても面白かった」と満足げに話しました。



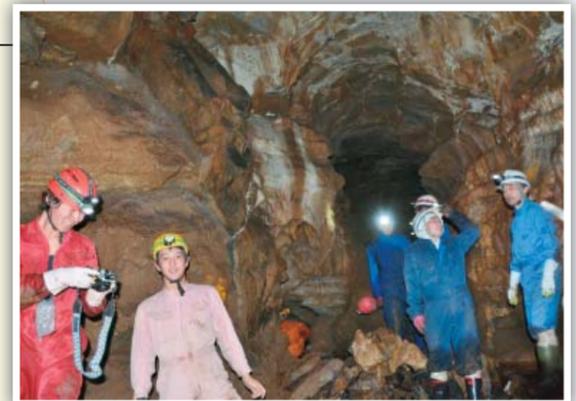
スライドを使い、星空の魅力を伝える講師の齊藤政宏さん

皆で守ろう地域の宝 車門で明神穴まつり

車門自治会（本宮正志会長）主催の第6回明神穴まつりは9月13日、同地区で行われ、地域の宝である明神穴を守り、次々に継承していく決意を新たにしました。

午前は、総延長298メートルの鍾乳洞「明神穴」の探検が行われ、町民と東洋大の学生約20人が参加。日本洞穴学研究所（岩泉町）の研究員の案内の下、ヘルメットとつなぎに身を包んだ参加者は、腹ばいで泥だらけになりながら、鍾乳石や希少種コウモリなど神秘的な洞窟の世界を堪能しました。

午後からの交流会には、地区住民のほか来賓、探検参加者ら約80人が参加。焼き肉やカラオケなどで親睦を深め、明神穴の魅力語り合いました。



ヘルメットとつなぎに身を包み、真っ暗な洞窟を探索する参加者（入口から50メートル付近の大きく開けた洞穴内の様子。通称「ちびっこ広場」）



江刈保育園の運動会で 全親子参加のマラソン

江刈保育園（中崎廣子園長嘱託員、園児21人）の運動会は9月12日に行われました。同園では、健康・体力づくりのため、春から秋までほぼ毎日マラソンに取り組み、運動会では親子競技としてマラソンを取り入れています。

この競技は、昨年まで年長児のみでしたが、今年から全園児を対象に実施。コースは年齢別に4コースに分かれ、年長児は同園から寺田橋までの往復約800メートルを親子一緒に力走。真夏並みの日差しにも負けず全員が完走しました。

年長児の本宮真佳ちゃん（まなか）は「暑くて大変だったけど、普段どおり走れました。お父さんと一緒に最後まで頑張りました」と笑顔を見せました。

真夏並みの日差しにも負けず、仲良く手をつなぎマラソンする親子



中学生が働く苦労実感 町内17箇所で職場体験

小屋瀬中学校（吉田覚校長、生徒20人）の1、3年生11人は9月8日～9日、葛巻中学校（菊池敏宏校長、生徒81人）の3年生29人は9月9日～11日、町内17事業所で職場体験学習を行い、働く苦労や喜びを身をもって学びました。

町内にあるさまざまな業種の事業所の中から、生徒自身が興味のある事業所を選択。葛巻高原食品加工（株）には生徒4人が訪問し、ワインの仕込みから販売までの一連の作業を体験しました。山形真未さん（小屋瀬中3年）は「大変な作業もあったけど、コミュニケーションを取りながら楽しく仕事できた。ワイン造りにかける職員の方々の熱意を肌で感じました」と充実した表情を見せました。

ワインの仕込みを体験する生徒。ぶどうの房から柄を取り除くための破碎機に投入する作業の様子